

おはぎ

○プロフィール

項目	詳細
名前	おはぎ
性別	雌
譲受時期*	2024年5月13日（八代保健所）
譲受時推定年齢	1.5 か月齢
特徴	キジトラ
性格	無邪気 よく遊ぶ
譲渡日	2024年7月14日

* 県(市)愛護センター又は保護者より学院に搬入された時期

○譲渡の経緯

おはぎは5/9に八代保健所管内で保護された6匹の兄弟のうちの1匹である。田んぼわきのポンプ室内に6匹一緒に段ボールに入れて遺棄されていたという。学院に来た時の6匹はとにかく汚かった。体の表面には、ついた鼻水がカピカピにかたまったものなどが何か所もついており、眼は目ヤニがいっぱい。何匹かは固まって開いていない眼もあり、くしゃみ、鼻水はどの個体にもみられた。学生が4班（2匹二班、1匹二班）に分かれミルクボランティアが開始した。おはぎは1匹の班。体を冷やさないように洗ってきれいにし、目ヤニのついた目も毎日のように濡れたティッシュで拭い、徐々にきれいな体が変わっていった。健康状態をみながら、ノミやダニの駆除、条虫の駆除も行い、一時的に食欲が落ちることもあったが、2回のワクチン接種も無事終え、ほぼ順調に成長した。よく遊び、やんちゃぶりを発揮している。ミルクボランティアで何度か家に連れ帰った時に、そのかわいらしさにぜひ迎えたいとミルクボランティア班の班員のお母さまが譲渡先として名乗りを上げられた。ちょうど犬か猫を飼いたいと考えられていたそうで、そのタイミングで学院の学生であるお嬢さんが、ミルクボランティア中のおはぎを連れ帰り、一緒に暮らすイメージができたということであった。「いつでも譲渡会」には、学生のお姉さまも一緒に来られ、家族みんなでおはぎが家族の一員に加わるのを心待ちにされているようであった。



最初は広かったお部屋がやがて手狭に



ご家族みなでウェルカム～❤️



たくさんのママたちと



眼の具合が時々悪く心配しました



舐めないようにとカラーを付けてます